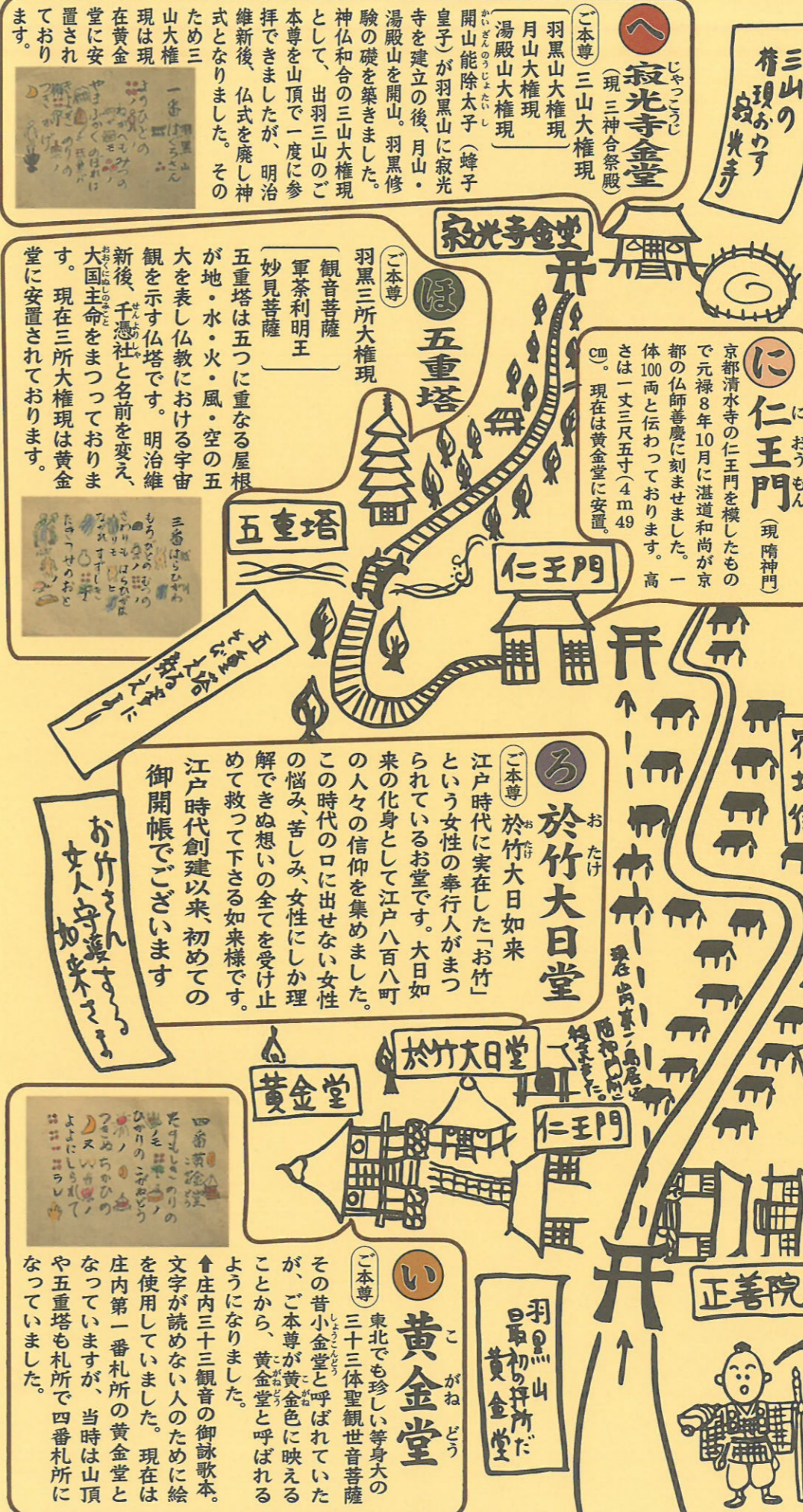


案内申す 案内 さんやまもうて あない もろ

江戸時代の - 出羽三山詣 - 案内

江戸時代、ひたすらに出羽三山を目指す参拝者の目前。真っ先に飛び込む、凜とそびえる羽黒山内第一ノ鳥居。黄金堂の境内入口で静かに参拝者を迎え、ここから参道と示す。出羽三山詣最初の拝所である黄金堂は、三十三体の聖観音菩薩が参拝者を厳かに迎える。立ち並ぶ宿坊の中から指定の宿坊に向かい先達の元、羽黒山へ。石段目前に一丈三尺五寸の仁王像がにらみをきかせる仁王門をくぐり、二四四六段の石段に足を踏み入れる。左右の仏堂を押し歩を進めるとその先に静かにたたずむ平将門の創建の五重塔。四面に「法身」「報身」「応身」「化身」の字額を掲げ、本尊の聖観音菩薩と脇侍の軍荼利明王と妙見大菩薩の三尊が祀られる。ひたすらに足元の石段と向き合い、左右の仏堂を押し、流れる汗、早い呼吸、首筋をなでる涼やかな風に頬を緩ませ、たどり着いたその先に羽黒山寂光寺本堂が姿を現し、三山大権現が涼やかな眼差しで参拝者を迎える。参拝者は羽黒山大権現の聖観世音菩薩に現世の幸せを祈り、月山大権現の阿弥陀如来に過去を懺悔し、湯殿山大権現の大日如来に来世を託し、静かにただ一心に合掌す。



三山の寂光寺金堂
寂光寺

寂光寺金堂
寂光寺

寂光寺金堂
寂光寺

寂光寺金堂
寂光寺

寂光寺金堂
寂光寺

寂光寺金堂
寂光寺

寂光寺金堂
寂光寺

仁王門
仁王門

仁王門
仁王門

仁王門
仁王門

仁王門
仁王門

仁王門
仁王門

仁王門
仁王門

仁王門
仁王門

宿坊街
宿坊街

宿坊街
宿坊街

宿坊街
宿坊街

宿坊街
宿坊街

宿坊街
宿坊街

宿坊街
宿坊街

宿坊街
宿坊街

是より
是より

是より
是より

是より
是より

是より
是より

是より
是より

是より
是より

是より
是より

羽黒山正善院黄金堂

御開帳知って得するお話

◆御開帳◆常時開催

平成28年9月25日(日)～10月30日(日)
黄金堂 『出羽三山大権現御開帳』
江戸時代まで羽黒山頂寂光寺(じやうこうじ)に鎮座した「本尊を平成大修理に伴い黄金堂内に安置。古の羽黒山・月山・湯殿山の神仏のお姿です。歴史に興味のある方にお薦めいたします。」
於竹大日堂 『於竹大日如来』
江戸時代創建以来、初めての御開帳
江戸時代実在した「お竹」という奉公人を祀っております於竹大日堂。生きた大日如来と崇められ、江戸八百八町を一世風靡。江戸の女性の精神を支えてきた於竹大日如来は現代女性にも救いの手を差し伸べてくださいます。お竹さんの精神・道徳感に現代社会を生き抜く力になり、特に女性・親子の方々のお参りをお薦めいたします。建物保護のため、堂外正面より拝観とさせていただきます。

① 土・日限定企画

※一週間前まで要予約
東北三十六不動尊霊場

『御砂踏み』黄金堂内実施!

『御砂踏み』とは、各不動尊霊場境内より頂戴したお砂を踏みながら各不動尊御影(おすがた)を礼拝していくことであり、一度に全ての拝所を参拝できます。各霊場巡拝と同じ御利益があり、同様に功德を積んでいただけます。落慶特別記念印押印限定『満願之證』発行可(予約のみ別途四千元也)。三十六不動尊と結縁したい方にお薦めいたします。

② 土曜日限定特別企画

※一週間前まで要予約
山伏特別ガイド

『山伏案内案内申す』

平成28年9月25日～10月30日の土曜日(10月9日・23日の日曜日臨時開催)
「御開帳とは何ぞや―その意味と御利益、記念御開帳の三山大権現。於竹大日如来の解説を含め講演。山伏の案内の中、東北三十六不動尊霊場の『御砂踏み』も実施。御開帳、出羽三山を勉強するのめったにない良い機会。御開帳初めての方にお薦めいたします。(先着各50名限定!)」
【第一部】午前10時～11時
【第二部】午後2時～3時

椿の調べ

五千円也
特別拝観料含む

- ◆山伏の案内
- ◆御砂踏み
- ◆限定『満願之證』

- ◆山伏の案内
- ◆御砂踏み
- ◆限定『満願之證』

- ◆復刻 御開帳限定御札・御影・御守・記念朱印紙の中からご縁のある四枚をお譲り致します。

蓮の調べ

一万円也
特別拝観料含む

- ◆山伏の案内
- ◆御砂踏み
- ◆限定『満願之證』

- ◆山伏の案内
- ◆御砂踏み
- ◆限定『満願之證』

- ◆復刻 御開帳限定御札・御影・御守・記念朱印紙の中からご縁のある四枚をお譲り致します。

先行特別企画

※一週間前まで要予約
山伏特別ガイド『山伏案内案内申す』

◆特別参拝料五百円で『椿の調べ』実施!

※満願之證は希望者のみ予約にて発行(別途四千元也)
平成28年6月26日(日)・7月17日(日)
【第一部】午前10時～11時
【第二部】午後2時～3時
(先着各50名限定!)

日	月	火	水	木	金	土
9/25	26	27	28	29	30	10/1
9時法要 ① 御砂踏み						① 御砂踏み ② 山伏案内
2	3	4	5	6	7	8
① 御砂踏み						① 御砂踏み ② 山伏案内
9	10	11	12	13	14	15
① 御砂踏み ② 山伏案内	① 御砂踏み					① 御砂踏み ② 山伏案内
16	17	18	19	20	21	22
① 御砂踏み ② 山伏案内						① 御砂踏み ② 山伏案内
23	24	25	26	27	28	29
① 御砂踏み ② 山伏案内						① 御砂踏み ② 山伏案内
30	31	御開帳(常時開催) 平成28年9月25日(日)～10月30日(日)				
① 御砂踏み 3時半法要						

【各企画・予約方法】
①参加希望日
②第1部 or 第2部(山伏案内)
③椿 or 蓮(山伏案内)
④お名前
⑤ご住所
⑥電話番号
※満願之證の漢字の間違いを防ぐ為、メールかFAXでお申込みください
【申込み・問い合わせ先】
hagurokanko@bz04.plala.or.jp
羽黒町観光協会(火曜休館)
午前9時～午後4時半
TEL:0235-62-4727
FAX:0235-62-4729

●和紙御守 各五百円也
その他記念品数種あり、この機会にぜひお求めください。
※庄内三十三観音霊場、東北三十六不動尊霊場、等々通常通り御墨書き致しますが、混雑が予想される為お時間に余裕をもってお越しください。

●復刻 御開帳限定 御札・御影 各三千元也
江戸時代、三山詣の際にお譲りしていた御札(おぶだ)・御影(おすがた)を大落慶法要特別御開帳記念に復刻いたしました。
●御開帳御朱印(数種) 各五百円也
特別開帳御本尊 開帳印押印
・お竹さん奉公先と縁がござります東京日本橋・創業360年の紙の老舗、株小津商店の和紙を使った朱印紙(書き置き)をご用意。
●和紙御守 各五百円也
その他記念品数種あり、この機会にぜひお求めください。
※庄内三十三観音霊場、東北三十六不動尊霊場、等々通常通り御墨書き致しますが、混雑が予想される為お時間に余裕をもってお越しください。

挿絵/『庄内三十三観音霊場札所めぐり 祈りの繪詞』より、著者の工藤幸治さんに承諾いただき掲載させていただきました。

◆展 示◆

「お山のにぎわいと生きた大日如来」
江戸時代の羽黒山と於竹大日如来展

【展示期間】 平成28年6月30日(木)～11月28日(月)
【開館時間】 午前9時～午後4時半
【入館料】 大人 400円
 高校・大学生 300円
 小・中学生 200円
【休館日】 毎週火曜日
 7・8月は開館

江戸時代の羽黒山の組織(絵図・書状)、参拝者の来山による賑わい(「お山参り」関係資料)、遠く離れた地で流行した羽黒山の信仰(於竹大日如来)を取り上げ、様々な角度から隆盛をきわめた江戸時代の羽黒山信仰の実態を探ります。

③ 展示記念企画

「於竹大日如来と大日堂」

一、「庶民の中から生まれた仏 於竹大日如来」
法話：長南 慈恵

二、「知られざる羽黒山の歴史建造物 於竹大日堂解説」
解説：高橋 洋一氏
(宮大工・榎加藤工匠・伝統建築技能者)

【時間】 午後1時40分～2時40分

【日程】 平成28年10月16日(日)

【場所】 羽黒山正善院黄金堂

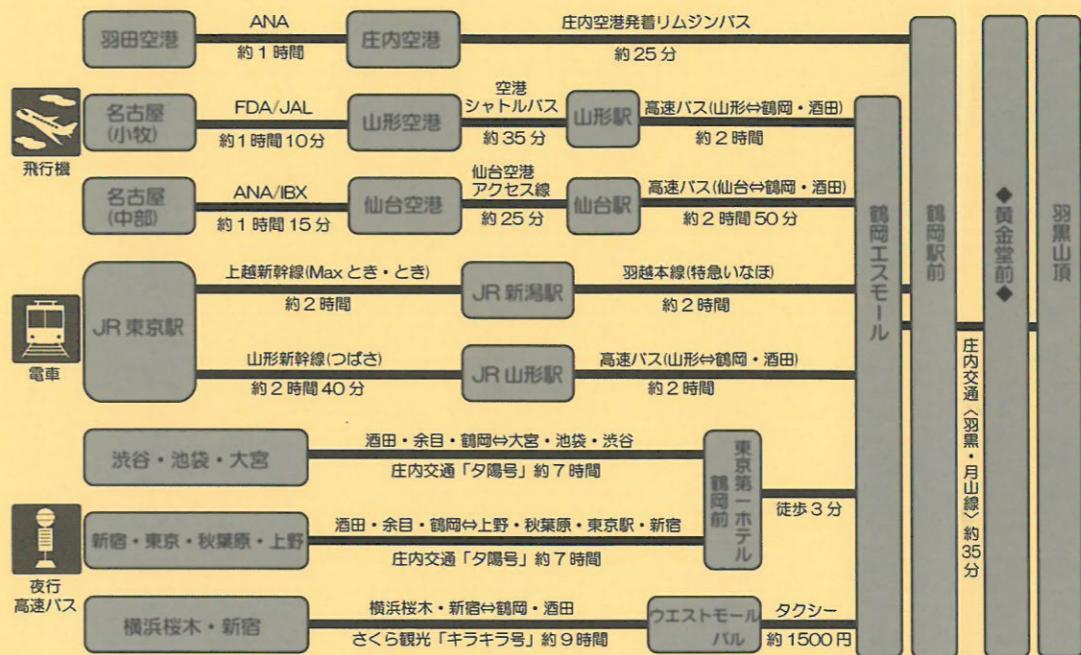
【料金】 500円(特別拝観料として)

【定員】 30名

平成28年9月25日～10月30日の御開帳中は混雑が予想されます。駐車場に限りがありますのでなるべく公共機関をご利用いただけますようお願い申し上げます。混雑時は、別添の地図にあります駐車場をご利用いただく場合もあります。(黄金堂まで約1km)

＜鶴岡より路線バス：庄内交通〈羽黒・月山線〉にお乗りいただき『黄金堂前』で下車ください＞

交通案内



- ＜お問い合わせ先＞
- ANA国内線 0570-029-222
 - IBX予約・案内センター 0120-686-009
 - FDAコールセンター 0570-55-0489
 - JAL国内線 0570-025-071
 - JR東日本お問い合わせセンター 050-2016-1600
 - 庄内交通・高速バス予約センター 0235-24-7600
 - 庄内交通・エスモールバスセンター(路線バス) 0235-24-5333
 - さくら観光・キラキラ号バス予約 0570-666-395
 - 羽黒町観光協会 0235-62-4727

※表記は平成28年5月現在のものです。交通機関の状況により変更が生じる場合がございます。詳しくは各関連会社にお問い合わせください。



三山詣にて
わすれくるな
大日如来に
黄金堂

【庄内郷土かるた】鶴岡市郷土資料館所蔵

昭和23年、鶴岡市公民館(当時)が発行したかるた。地元の小学校では、同25年から毎年、このかるたを使った「新春かるた大会」が開かれ、地元で伝わる郷土の歴史や風土が、今も子どもたちに連綿と受け継がれている。この札にも描かれているように「大日如来」「黄金堂」は出羽三山詣の最初の拝所だと、当時の札からも伺い知ることができる。

主催：羽黒山修験本宗根本道場 羽黒山荒澤寺正善院
〒997-0211 山形県鶴岡市羽黒町手向字手向 232 番地
TEL:0235-62-2380 FAX:0235-62-2335 振替番号:02440-2-3308
共催：羽黒町観光協会(休館日：火曜日) ホームページ：http://hagurokanko.jp/
〒997-0211 山形県鶴岡市羽黒町手向字院主南 72 番地
TEL:0235-62-4727 FAX:0235-62-4729 E-mail:hagurokanko@bz04.plala.or.jp

開山千四百有余年 羽黒山修験道

期日 平成二十八年 九月二十五日(日)～十月三十日(日)

はぐろさんじょうぜんいん

羽黒山正善院

こがねどう

黄金堂

御開帳

祝 日本遺産登録

黄金堂

『出羽三山大権現』

生まれ変わりの三山詣神仏秘合の招姿

でわさんやまだいごんげん

江戸時代創建以来初めての御開帳

招たけだいにちによら山

於竹大日堂

『於竹大日如来』

行事日程

平成二十八年

九月二十五日(日)

午前九時 開扉法要

午前十時 御開帳

十月三十日(日)

午後三時半 結願法要

江戸時代より伝わる

羽黒山修験道法要厳修

入堂参拝時間

午前九時～午後四時半

特別拝観料 五百円